



# クラブ 会報

## CLUB BULLETIN (WEEKLY)

### 鶴岡ロータリークラブ

### TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30-13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 (2) 5775

会長	小松	松川	広	穂
幹事	皆	川	英	二
会報委員	上	野	三	郎
	高	橋	耕	二
	内	山	喜	一
	板	垣	俊	次

# No., 1059

1980.6.3 (火) (曇) No.,46

### ウインター紹介

本間留芳君	食料品小売一温海R.C		
阿宗健一郎君	水道工事	半田茂弥君	石油小売
菅原松雄君	建築設計	齋藤健治君	農業
桜井清君	歯科医	足達一見君	} 鶴岡西R.C
菅原幸雄君	プレハブ建築	シニア (能率事務)	

### ◆ ゲスト紹介

村井秀三氏 酒田第一物産社長  
エテバリ君

# LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

## 会長・幹事報告

小松広穂君

1. 来る6月17日第6回クラブ協議会（活動報告書作製のための）を午後4時より住よしにおいて行ないます。  
6月10日迄活動報告書を提出頂きたいと思います。登録料 ¥ 3,500、次年度も同日同時刻より（活動計画書作製のための）クラブ協議会を行います。各理事・委員長義務出席となりますのでよろしくお願いします。
2. 6月21日～22日、山形ロータリークラブがスポンサークラブとなり、山形県内I.C合同研修会が行われ、鶴岡工業I.C、鶴岡工業高専I.C 夫々指導教官1名、生徒4名が参加する事となりました。

皆川英二君

- 会報到着  
石巻R.C
- 張君バーナー  
福岡東R.Cバーナー、名古屋港R.Cバーナー

## ◆ ゲストスピーチ

### 「中国の近況について」

酒田第一物産社長 村井秀三氏

（日本国際貿易促進協会日本海支部理事）

挨拶

日中貿易をやっておりますので一言お話しをさせていただきます。なにしろ中国は日本の26倍もある国であり、5回や6回行っただけで分る事は少ないですが、中国に行ってみて思うことは、いかに日本は幸せな国であるかということです。その事をお話ししたくてやって参りました。

貿易の仕事とともに日中友好の仕事をしておりますが、庄内は一体化になるべきだと考えております。その手ははじめに酒田の隣の市、鶴岡と友好を深めていきたいと思っております。

中国の事は新聞やテレビで報道されておりますし、華国峯首相の来日もあり、非常に親しい間柄となっております。更に日本海時代の相手として中国を考えるべきだという事で、簡単に出来るものと思って手をつけてみたのですが、実際は大変な認識不足でした。

まず政治体制の違う国で社会主義国で共産主義に向って邁進しており階級をなくするというテーマでやっている所であり、春秋の広州交易に行っても見るべきものもなく、ここ7、8年はほんの微々たる貿易でした。ただ中国に行ってみて感じました事は、ただいま唱和されていたロータリー精神のように奉仕の精神、人民に奉仕するということが底流にあるという事を発見しました。ただ単に商売をするだけでなくお互いに友好を深めることが先決で商売はその後につながる事だという事でした。

中国の方々とおつき合ひしてみますと非常に誠意が強いということが分かります。一度信用したら決してそれを裏切らない人々です。更に先の戦争の事についても、

長い2千年のつきあいのうちの不幸な一時期の事としてお互いに忘れようという大きな心で今後の友好を深めていこうという周恩来元首相のお気持ちをそのまま持っている方々ばかりでした。

このような恵まれた環境であり乍ら長い間貿易の取引が伸びなかったのは何故かといいますと、中央集権主義ですべて北京の中央政府が握っており、値段についても一律一本で交渉の余地もなく、広州貿易に行っても中央政府の許可がなければ商売出来ないという状態でした。それが4人組を追放し、4つの近代化を急ぐ中国では最近各省への分権をし、ある程度の自主性を持たせて来たので我々の入り得る範囲が広がって来ました。

お手許に差し上げた資料のような、インビテーションのような物を載せて友好商社として行動出来るようになりました。いろいろ注意事項もありますが、向こうの取引は数字の乱数をもとにして、4ケタの数字の電報でやりとりして解読するという方法をとっております。

現在力を入れているものは、向こうで加工をする加工貿易で保障貿易をさせるということです。そこに桐箱関係の20万ドルの契約書がありますが、これは3年ほど前に南京のコーゲー・コンストの話でありまして、原木を日本に出すよりも物を作らせて欲しいということで、日本から職人を派遣しまして、人形箱とか、将棋コマの箱、掛物の箱などの作り方を指導して、そこで出来たものを輸入している訳です。最初は、柾目を裏板に使ったり、コジリの切り方が悪かったりで商品価値のないものでしたが、最近では上手になって50人の人が1年間働けるほどの量の仕事をしてもらっております。こう言うのはなんです、もし鶴岡の方でもご希望がありましたらご相談にあずかりたいと考えます。先頃新聞に出ていた山本製作所の2千トンのプラントの契約も最近やっと実ったものです。

ここに地図がありますが、一番上の青いところが黒龍江省、次のピンク色が吉林省、青いところがリョーネイ省、昔の満洲はこの3つにまとめられて東北地方と呼ばれております。昨年10月に吉林省、黒龍江省から、日本に引き揚げて来た人達についての提案が出されました。

吉林省だけで、耕地面積が400万ヘクタールあり、そのうち30万ヘクタールが水田で、その他はコーリャンやキビを作っているということですが、この30万ヘクタールの水稻の種の問題ですが、冬になると気温が零下30°C~40°Cになり腐ってしまうものが多く、腐る分だけ食糧が不足になる訳で何とかならないかという話が出ました。

東京の大使館や引揚者の協会などで調べた結果、東京大学の細川教授の理論(25%の水分を14%に下げると温度が零下30°C~40°Cになっても100%発芽するという)を使って山本製作所が開発している装置に着目しまして、第一物産と山本製作所を組ませてプラントを入れるようということになり、それから水とりを続けて3月3日に契約が成立しました。

東北地方は非常に寒冷地で住民は非常に苦勞しているようですし、かつては日本人が多く住んでいたところですので、その方向に協力をしていきたいと思っております。この地方の人々の話をききますと、日本は非常に贅沢だという事です。スーパーに行けばなんでも売っているが、ここの生活はギョーザを食べるにも一年に2回しか食べられないという状況だという事です。

これは何故かといいますと、穀物はアワ、ヒエ、トモロコシなど7種類あり、それらを粉にして焼いたり蒸したりして主食にしておりますが動物性蛋白質なども

あまり無く、またメリケン粉の配給が非常に少ないためにギョーザは年に2回程度しか食べられないのが実情だという事でした。

日本の旅行者などが見て来る開放区は、ホテルも完備し豪華な中国料理が並び豊かな面ばかりですが、多くの人民の生活はこのような事で、丁度昭和初期の日本の生活のような現状ではないかと思えます。いかに現在の日本は豊かで恵まれた国であるかという事を痛感して帰って参りました。

もちろん社会主義国の統制経済で、食糧は食べるだけは配給するという毛首席の方針ですが、ただ腹がへらないだけ食べるだけという事のように、近代化を急いでいるようです。

過去13年間に亘る文化大革命は毛首席の失敗ではないかと思えます。中学から大学まで生徒は先生の批判をさせ、知識階級を全部追放して国家の運営に支障をきたし鎖国の状態になってしまったようです。

鄭小平の来日の模様が宇宙中継で放送され、それを見た中国の人民は、戦争に負けた日本の繁栄の姿に驚き、勝った自国の惨めな姿に驚き、工業化の促進に力を入れようとしたが外貨が少なく、思うように進まず、基本は農業だという事になり農業の近代化に力を注いでいるということです。

向こうの食糧配給量は年間250~300Kでそれもカラつきで正味はその6~7割という状況で、一時帰国や、永住で日本に来る人々は余りの違いに戸惑っていることと思われます。

昨年、私が団を引きつれてハルピンに参りましたが、日本の孤児が何万人もいるのではないかと思えました。或る日、37、8才ぐらいの人民服を着た髪のパサパサした女の人が団長の私を尋ねて来て、私は日本人です、家族が日本に居るはずだから探して欲しいと言われました。事情を聞いてみると、収容所に入ったのは4才の時でその時8才か9才の兄も姉もいた、父も母もいたが、父は目の前でソ連兵に殺されてしまった。自分は収容所から遊びに出て迷って中国の人に育てられたが、大きくなって日本人だと知らされ、おぼろげ乍ら兄や姉がいるという事を思い出すので是非探して欲しいと言われましたが、どこに住んでいたのか、日本名は何と言ったのか全然手がかりもなく、3日ほど聞かれたが尋ね人に出すほどの手がかりもなく、泣き乍ら別れていきました。終戦時の日本人は非常に苦勞したと言われますし、このような人々が数多くいるのではないかと思いました。このような面にも友好を進めてしっかりやって行きたいと考えております。

貿易の仕事になりますが、2,000tのプラントの契約がまとまり、当初は横浜から船積みの子定でしたが、山形の初めての仕事なので酒田港が5万t岸壁も出来たし、そこから船積みしたいと思い、あちこち話をして諒解を得て参りましたが、中国はタテ割りの社会で配船にしても中国遠洋総コンスでありまして、そこで作った地図には、秋田・新潟はあっても酒田港はのっていないのです。だから酒田には入った事もないし分らないということでした。そこで酒田の地図と県知事や市長の願い書を持ってペキンまで行ってたのできました。(鶴岡はのっているのでご安心を…)酒田は昔から港だし、5万tも入るから地図にも入れてくれるように頼んで来ました。

プラントの契約はしたが、それ全部の外貨はないのでバーター貿易方式にしてもらいたい、大商社を使う気はないし、中小企業のメーカーとやっていきたいという吉林省の計画委員会の団長と話をしました。松の木、白松、赤松を5万t、大豆やトモロコシなどをそれぞれ5万tぐらい、それに花崗岩や大理石などは無尽蔵に

あるのでそれ等も引き取ってもらいたいという事になりました。

大連経由だと非常に距離が長くなり運賃が高くなり過ぎるので北鮮のセイシン港を使えば酒田とは非常に近いし、その方法でやっていこうという事にしましたが北鮮の港を使うには国家の批准が必要になるということで延び延びになっております。

このように貿易をし乍ら友好を深めていきたいと考えております。酒田とか鶴岡とか言わず、庄内は一本になって進めていくべきだと思いますし、仕事でも旅行の事でもご相談していただきたいと思います。

最近、鶴岡の方からも古い自動車を持って修理工場を作ったらという話や、米沢からはジュータンの機械を持ちこんで半製品を作りたいという話などもあり、7月に行って相談をして来る予定にしております。

中国の人口は10億以上になっております。国勢調査をした事はないので8億とも11億とも言われてははっきりしませんが、人口計画に力を入れているとのこと。男は28、女は25才にならないと結婚出来ない。子供は1人しか作ってはならないという制限があり、人口計画は厳重に進められているようです。

5、6年前の4人組みの頃は意志の統一が厳しくて我々が行っても必ず2人以上で会い、返って来る返事もみな同じという状態でしたが、最近は1人でも会えるし、酒ものむし本当の事を話してくれるようになりました。

人民の動きもかなり自由になって、公園などではアベックの姿があふれていたし、最近はパーマメントもかけられるようになって来たり非常に早い速度で進んでいるようです。

しかし貧富の差は非常に大きくて生産性の良いところと、そうでないところの格差が非常に大きくなって、北京とか上海周辺の人民公社では食べた他に年間1,000元ぐらいの配当がありますが、黒龍江省の方では食べるだけがやっとならということであり、工場についても8階級の賃金格差があり、大学卒で42元、日本円にして6、7千円ぐらいの初任給ということで、物を作っても安く出来る訳です。ところが合弁会社の場合はすべて国際価格で定められており、社長の給料も労働力も国際水準に合せていますが、これが各人にいくのでなく、国内水準との差は国なり省なりの収入になっているということです。

法律にしても会社組織にしてもすべては日本を真似て所得税は35%、源泉徴収もあり、更に日本に配当を持ちこむ場合は更に10%の税金を取るなどの方法を講じ外貨を蓄えて近代化の促進に努力している事が強く感じられました。

終戦後の日本は工業も経済もすばらしく世界の最高水準に達しておりますが、残念乍ら資源に乏しい国であるので無尽蔵といえる資源を持つ隣国中国と友好関係を持って孫子の代まで相協力して発展していくように努めたいと思いますのでよろしく願いいたします。

## ◆ 誕 生 祝

### ◎ 会員誕生

張紹淵君、石黒慶之助君、小野寺清君、高橋良士君、高岸三雄君

### ◎ 奥様誕生

金沢弘子様

## ◆ 年間皆出席表彰

### ◎年間皆出席

11年間皆出席 手塚林治君  
 9年間皆出席 市川輝雄君、佐藤順治君  
 4年間皆出席 皆川英二君、丹下誠四郎君

### ◎5月225%出席 1名

張 君

### ◎5月175%出席 1名

小 松 君

### ◎5月150%出席 4名

石黒君、皆川君、嶺岸君、佐藤(衛)君

### ◎5月125%出席 7名

早坂(源)君、坂垣(俊)君、野村君、佐藤(忠)君、菅原君、菅君、山口君

### ◎5月100%出席 44名

秋野君、阿蘇君、藤川君、早坂(徳)君、飯白君、五十嵐(三)君、石井君、坂垣(広)君、市川君、風間君、金沢君、川村君、黒谷君、小池君、三浦君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、迎田君、本山君、森田君、中江君、中野君、中村(富)君、西海君、小野寺君、斎藤(栄)君、斎藤(得)君、笹原君、佐藤(順)君、佐藤(友)君、佐藤(元)君、横田君、新穂君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(耕)君、高橋(正)君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、鷺田君、吉野君

## SMILE BOX

鶴岡信用金庫文園支店 112号山添街道に6月2日OPBN

工事請負・温海佐藤組 佐藤 衛 君

## 出席報告

本日の出席	会 員 数	71名	欠	阿部(与)君、池田君、早坂(源)君、早坂(徳)君、石黒君、坂垣(慶)君、三井(徹)君、皆川君、本山君、熨斗君、野村君、斎藤(利)君、横田君、高橋(耕)君、手塚君、富樫君、斎藤(栄)君、飯白君
	出 席 数	53名	席	
	出 席 率	74.63%	者	
前回の出席	前回出席率	80.28%	メア	迎田君一山形南R.C 阿部(与)君、飯白君、黒谷君、本山君、中野君、斎藤(利)君、佐藤(順)君、高橋(耕)君、富樫君、鷺田君一鶴岡西R.C 佐藤(元)君一温海R.C
	修正出席数	69名	1ツ	
	確定出席率	97.18%	クラブ	